

まつど SDGs キャラバンメンバーシップ宣言書

2026年2月9日

企業・団体等名称 株式会社エー・ディー・ピー

代表者役職・氏名 ミツ井 清明

SDGs 達成に向けて、以下のとおり取り組むことを宣言します。

1 SDGs 達成に向けて、現在取り組んでいること

アパレル製品にカーボンフットプリントを表示

2 今後の SDGs 達成に向けて、(1)目指す方向(方針)(2)具体的に取り組みたいこと

(1)目指す方向(方針)

ファッション産業は石油産業に次いで2番目に環境負荷の高い産業とされています。サステナブルファッションと称して業界では様々な取り組みがされており年々業界内での意識の高まりを感じています。取り組み内容の多くはバイオマス素材やリサイクル素材の活用による商品開発など、製造者側から発信するものです。私たちは製造者と消費者双方の環境意識を高めるような取り組みで SDGs に貢献したいと考えています。企業としては、サプライチェーンとして SDGs の実現に向けて、ファッションやプリントに関わるあらゆる分野での環境負荷を減らす努力を 2030 年以降もし続けています。






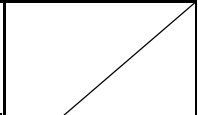
(2)具体的に取り組みたいこと

アパレル製品一点ごとに製造から廃棄までの CO₂ 排出量と水消費量=カーボンフットプリント(以下 CFP)を計算、表示します。

計算には国立研究開発法人 産業技術総合研究所の「IDEA Ver.3」を利用します。当社では東京都中小企業振興公社の専門家支援を受け自社で独自に計算が可能となりました。算出された計算結果をアパレル商品の襟ネーム、紙ラベルなどで表示し消費者がいつでも CFP を確認できるようにします。

3 取組を通じて目指したい SDGs のゴール(☑を入れてください。複数選択可)

<p>1 貧困をなくそう</p> 	<p>2 飢餓をゼロに</p> 	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<p>4 質の高い教育をみんなに</p> 	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> 	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> 
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p> 	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>12 つくる責任つかう責任</p> 
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

<p>13 気候変動に 具体的な対策を</p> 	<p>14 海の豊かさを 守ろう</p> 	<p>15 陸の豊かさも 守ろう</p> 	<p>16 平和と公正を すべての人に</p> 	<p>17 パートナーシップで 目標を達成しよう</p> 	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	